

## 環境改善活動

テイカ製薬株式会社は環境方針に基づき、環境改善について主に以下の活動を実施しています。

### 1. 内部環境監査

テイカ製薬環境マネジメントシステム(以下「EMS」という。)が以下のことを満たしているかどうかのレビューを2002年から毎年3月及び9月に実施しています。

- (1) ISO14001 規格の要求に合致するか
- (2) EMS を運用するために計画された内容に合致するか
- (3) EMS の適切性、妥当性、有効性及び効率が確保できているか
- (4) EMS の継続的改善が図れるか

### 2. TS-5S 活動

5S(整理・清掃・整頓・清潔・躰)及びTPM(Total Productive Maintenance)を徹底することで、業務の効率化、不具合の未然防止、職場の安全性向上、人材育成を目的に全部署を対象に2014年から継続して活動しています。

### 3. 環境会議

ISO事務局、環境管理責任者及び各部門から選出される環境委員による環境会議を月に一度開催し、各部門の環境目標の進捗管理、内部環境監査の計画及び各種環境に関する課題についての議論を行っています。

### 4. その他改善活動

近年の実績には以下のような内容があります。

- (1) 本社営業事務所屋上への遮熱塗装の導入
- (2) 蒸気配管放熱部への保温ジャケットの導入
- (3) 製造棟蒸気ボイラーの高効率化及び燃転(重油から都市ガスへ)
- (4) 構内外灯及び製造棟包装室照明のLED化
- (5) コンプレッサーの合理化運用



製造棟包装室照明のLED化



環境会議風景